

「すずしろ」は大根の事。春の七草の一つです。漢字で「清白」と書きます。清武の清と名物千切り大根で有名な町にちなんで名付けられました。

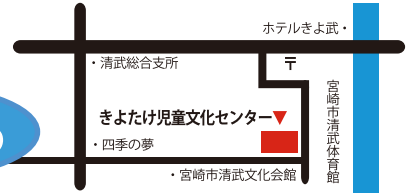
宮崎市きよたけ児童文化センター

2024

すずしろ

SUZUSHIRO

No.426

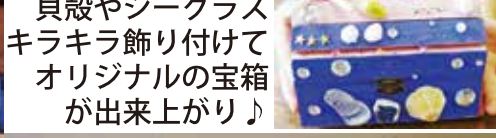


10/6 海の宝箱と秘密の小ビン

主催：特定非営利活動法人みやざき子ども文化センター

カラフルで
素敵な
宝箱!!

自分の好きな色を絵の具で塗って、貝殻やシーグラスキラキラ飾り付けてオリジナルの宝箱が出来上がり♪



主催 特定非営利活動法人みやざき子ども文化センター

2024年度 子どもゆめ基金助成活動

子どもアート大作戦

10月



10月からスタート♪

あみあみクラブ

寒い季節にむけて…ふわふわのあったかい毛糸の帽子を編んでいきます。



ちくちくクラブ

かわいいおむすび
できたよ♪



たのしく遊ぼう

玉入れや、輪っかをつなげてケン・ケン・パッ!



おたのしみ工作

色紙を折って…組み込んでいって『サッカーボール』の出来上がり!



◎子どもたちの風景を写真にとりて広報誌で使用する場合がありますのでご了承ください。

この本がオススメ

いろいろな人の力でやってくる食べ物たち!



どこからきたの? おべんとう

作/絵・鈴木まもる
発行所・(株)金の星社

きょうのははらでおえかきおひるになっておべんとう
アジフライやポテトサラダいつもたべているものはどこでできてどうやってはこばれてくるのでしょうか...

紙をめくって文字を追いかけて絵を眺め、想像力と発想力をフル回転させてまた紙をめくる。わくわくドキドキなるほどねー。楽しい話、怖い話、ときめく話に悲しい話。個々別々様々な感情が脳裏をよぎります。本を読むといろいろな頭の力を使います。そして、頭を使うとお腹が減ってきてしまいます。そう、お腹いっぱい秋の味覚を堪能できるこの季節こそ、読書にピッタリなのです。

原田ゆうみ 作品展



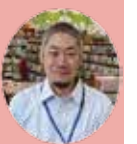
おもちゃ広場 / 絵本の読み聞かせ



大型の絵本で読み聞かせ♪ 不定期で開催です

読書の秋

■ 井館長 Tweet ■



「〜の秋」といえばどのような言葉を思い浮かべるでしょうか? やっぱりと秋と言ったら私は真っ先に「食欲の秋」が頭にちらつきまします。科学的に人間は秋になると食欲が増すらしいのです。秋によくお腹がすくのは人として正常なんですね! 皆さま、安心して実りの秋、旬の食材を満喫しましょう。

さて、約2万4千冊の蔵書を持つ児童図書館でもあるきよたけ児童文化センターとしては、秋といえば「読書の秋」を推さずにはいられません。インターネットで簡単に情報を手に入れる事が出来る時代になりましたが、子ども達には、ぜひ本を手にとり読んでもらいたいと思います。

